

PARK HOSPITAL.®

2024

August

TAKE FREE

特集

市民と患者さんの健康づくりに

予防医療センター



Vol. 41



ウィル WHILL

正面入口・乗り場から運行

タッチパネルの行先ボタンを押すだけで(操縦不要)、「採血・採尿」「エレベーターホール」「C外来」までラクに移動できるモビリティサービスを導入しています。予約は不要ですので、どうぞお気軽にご利用ください。

① 着席  着席すると、利用画面に切り変わります。予約は不要です。

② 出発  利用パネルを確認し、行き先を選択するだけで自動で出発します。



③ 到着  到着後は降りるだけで、自動で返却されます。



無料でご乗車いただけます

 機体に備えられた通信端末が電磁波を発するため、医療機器を装着・植込みされている方はご乗車になれません。詳しくは、のりばパネルをご確認ください。

横浜市立市民病院

診療
受付

月曜日から金曜日

(土曜日、日曜日、祝日及び年末年始は休診)

- 初診の方 午前8:00～11:00 (診療開始8:45)
- 再診の方 午前8:00～11:00 (診療開始8:45)

〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町1-1 ☎ 045-316-4580 (代)



救命救急センターでの受診について

- 平日 日中 原則、救急車で搬送された患者さんのみ受入れを行っています。
- 夜間・休日 必ずお電話にて連絡の上ご来院ください。

初診の方は、紹介状をお持ちください

- 当院は「地域医療支援病院」に指定されており、他の保険医療機関等(かかりつけ医)と役割分担・連携して患者さんを診ております。
- 初診の方やはじめての診療科を受診される方は、他の保険医療機関等からの「紹介状」をお持ちください。
- 症状が安定しましたら、紹介元のかかりつけ医や当院と連携している医療機関などに、その後の診療をお願いさせていただきます。
- 初診時に紹介状がなく受診された場合、保険診療の自己負担金のほかに、保険外併用療養費(選定療養)として、7,700円(税込)をお支払いいただいております。
- 「整形外科」と「腎臓内科」が9月2日から初診時紹介予約制(事前予約が必要)となります。
- 「呼吸器内科」が9月2日から初診時紹介制となります。

編集・発行:横浜市立市民病院 編集協力:ブランケットクリエイティブ 発行日:2024年8月 無断転載禁止

掲載写真について:新型コロナウイルスの感染防止対策を十分に講じた上で、写真撮影時のみマスクを外しています。ご理解いただきますようお願いいたします。



健康への第一歩につなげる！

予防医療センターの果たす役割

横浜市がん検診の実施医療機関として40年以上の歴史を有し、各種の人間ドックも積極的に展開している市民病院。その特徴や魅力について、予防医療センターでセンター長を務める岡本浩明医師と、副センター長を務める安藤紀子医師に説明してもらいました。

予防医療副センター長
産婦人科医
安藤 紀子 NORIKO ANDO

予防医療センター長
呼吸器内科・腫瘍内科長
岡本 浩明 HIROAKI OKAMOTO

01 市民病院の予防医療センターとは、どのような所ですか。

岡本：当院では1981年から「がん検診センター」を構え、がんに特化した検診を提供することで地域医療に貢献してきました。2020年の新病院移転に合わせて「予防医療センター」と名称を改め、がん以外の領域にも機能を拡充してきた次第です。横浜市が実施主体となる対策型検診※1と人間ドックなどの任意型検診※2、両方を取り扱っています。

02 実施している任意型検診の種類や内容について、もう少し詳しく教えてください。

岡本：日本人の死亡原因で上位を占める「がん（悪性新生物）」「心疾患」「脳血管疾患」、すべてに対応しています。がんを中心とした疾患について調べる標準的な検査が「がんドック」で、性別に合わせたオプションを付帯する「男性コース」と「女性コース」も用意。さらに一歩進んだ画像診断法としては、全身のがん診断を一度にできる「PET-CT検査」があります。



安藤：「心臓ドック」は、冠動脈CTや超音波を用いた検査などにより、狭心症や心筋梗塞などを兆候から見出すもの。そして「脳ドック」は、動脈硬化や脳動脈瘤などを早期発見するための検査で、認知症リスク判定を追加することも可能です。

岡本：こうした人間ドックに加えて、当院では「フレイルロコモ骨粗鬆症検診」も独自に展開しています。加齢による体の変化をチェックし、その結果に基づいてオーダーメイドの保健・栄養・運動指導を受けられるもので、近年注目が集まっています。

03 市民病院の人間ドックならではの特徴として、どのような点が挙げられますか。

岡本：アテンダントと呼ばれる専用スタッフがいることは、特徴の一つでしょう。当センターで受付後、院内の各所を巡りながら検査を受けるのですが、次の場所へスムーズに移動できるよう、ホスピタリティーの精神を持って丁寧にご案内しています。

安藤：当院の人間ドックは、土日の実施を基本としています。通常の診療は休診なので、ゆったりと検査を受けやすく、待ち時間が発生しにくい点も特徴ですね。働く世代の皆さん、そしてアクティブシニアの皆さんも、予定を調整して来院しやすいのではないのでしょうか。

04 「女性コース」では、婦人科検診だからこその配慮などあるのでしょうか。

安藤：婦人科検診では、医師、放射線技師、臨床検査技師など、すべて女性のスタッフが対応するよう配慮しています。「同性に担当してもらえると安心」といった、ご好評の声が多く届いています。恥ずかしいという感情が伴いやすい検診ですので、このような安心感があることで、検診への抵抗感を少しでも減らすことができれば良いと思っています。

05 高度急性期医療を提供する市民病院で、予防医療を受けることの意義について教えてください。

岡本：各診療科のプロフェッショナルがそろい、検査結果の判定などに関与することが、何よりの意義だと思います。もし何らかの疾患が見つかったとしても、院内でスムーズに情報共有し、迅速に専門的な治療につなげることが可能です。また、特に慢性疾患の場合は地域の医療機関と積極的に連携し、継続的な治療を後押ししています。

06 最後に、患者さんへのメッセージをお願いします。

安藤：対策型検診は経済的な負担が少ない、任意型検診は一度に多数の項目を受けられるなど異なるメリットがあるので、それぞれのご事情に合わせて選択してもらえればと思います。人間ドックについては、基礎的な項目は各種で共通しているため「今年のがんドック、来年は心臓ドック」といったように、年度ごとに異なるものを受診する方法もおすすです。

岡本：腹部MRIを取り入れた新たな「肝胆膵ドック」を7月から開始しましたので、興味がある方はぜひご検討ください。予防医療では自覚症状がないうちに異変を発見し、早期治療につなげたり、生活習慣を改善したりすることが極めて重要です。「怖いから受けない」でも「受けたから安心」でもなく、健康に向けた第一歩を踏み出すきっかけとして、上手に活用していただければ幸いです。

（※1）対策型検診：公共的な予防対策として行われており、市内にお住まいの方は、実施主体である横浜市から補助がでるため、無料または少額な自己負担で受診できます。

（※2）任意型検診：個人が自分の死亡リスクを下げるために受けるもので、代表的なのは「人間ドック」です。基本的には全額自己負担で受診します。





予防医療センターで受けよう

市民病院の人間ドック

市民病院の人間ドックをご紹介します。ご自身の状態や気になる部位に合わせて、お選びいただけます。



メニュー



がんドック

47,300円
(税込)～

土曜日実施

(基本コース・男性コース約2時間、女性コース約2時間30分)

がんを中心とした疾患をお調べします。標準的な検査をお考えの方におすすめしています。



心臓ドック

56,100円
(税込)

第1・第3土曜日実施

(約2時間)

冠動脈CTや心臓超音波検査、頸部血管超音波検査などにより、狭心症や心筋梗塞などをその兆候から早期に発見します。



脳ドック

56,100円
(税込)～

第2土曜日・第2日曜日実施

(約2時間 ※認知症オプション有の場合約3時間)

頭部MRIや頸部血管超音波検査などにより、脳血管の動脈硬化や脳動脈瘤など、脳血管疾患を早期に発見します。

※オプション検査として「認知症オプション」「ApoE遺伝子検査」がございます。



フレイルロコモ
骨粗鬆症検診

39,600円
(税込)

検査日(火曜or水曜日)、診察日(木曜日) 2日間実施

骨折リスクや運動機能を検査し、その検査結果に基づいて、ひとりひとりに合わせた保健指導、栄養指導、運動指導を行います。

人間ドック受診の主な流れ



受付



採血



超音波検査



X線撮影



内視鏡検査



診察

※検査の順番は前後することがあります

かんたんすい TOPIC 肝胆膵ドックはじめました

第2土曜日実施(約1時間) 34,100円(税込)

肝胆膵ドックは、「肝臓・胆のう・膵臓」のがんをはじめとした疾患を発見するために有効な検査コースです。

当ドックでは、MRIを使用して、肝臓・胆のう・膵臓を詳しく検査し、がんの早期発見に役立ちます。特に膵臓がんについては、初期症状がほとんどなく、また、発見後の生存率も低いため、早期発見が求められます。

MRIを使用することで、超音波検査が苦手とする、体内脂肪や消化管ガス、骨の影響を受けずに検査をすることができます。

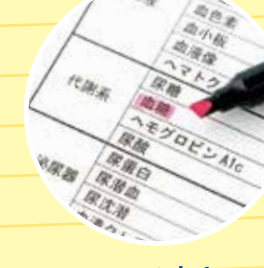
肝胆膵ドックは、こんな方におすすめします



お酒をよく
飲まれる方



コレステロール値が
高い方



糖尿病と
診断されている方

予約方法から受診後のフォロー体制まで

市民病院の
人間ドックQ&A

当院の人間ドックの予約方法、そして受診後はどのような流れになるのでしょうか？
患者さんからのよくある質問にお答えします。

予約
方法

事前に予約専用電話またはインターネットからお申し込みください。

予約専用電話

045-534-3420

受付時間

午前9時～午後5時（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

インターネット

当院ホームページから（24時間かんたん予約）



Q

人間ドックの受診後の流れについて教えてください

A

市民病院の専門医が、人間ドックで実施した各検査の結果について確認します。
その上で、がんなどの疾病の疑いがあるか、異常がないかを判定し、結果通知を作成した後に、受診者さんに結果通知をお送りします。

Q

要精密検査と判定された場合は、どうすればよいですか

A

結果通知の内容を基に、診療科をご案内します。なお、診療科での受診にあたっては、予約が必要となります。
ご不明な点がある場合は、当院の「予防医療センター」までご相談ください。
※結果通知の内容によっては、当院以外での受診をご案内する場合があります。

Q

現在治療中の病気があるのですが、人間ドックを受診することはできますか

A

飲んでいる薬や、治療中の疾患等によっては、その治療を一時中止しなければいけない場合もございますので、
事前に、治療を受けているかかりつけ医に人間ドックの受診についてご相談ください。

横浜市を応援して「人間ドック」を受けませんか？（ふるさと納税）

横浜市では、ふるさと納税に寄附をいただいた市外在住の方への返礼品として、「人間ドックなどに利用できるチケット」をご用意しております。
返礼品の詳細は、横浜市ウェブサイトをご確認ください。



患者総合サポートセンターの取り組み

「入院前から退院後の生活まで」を
全面的にサポートします

病気やケガにより、不安に思っていることはありませんか？患者さんやご家族の困りごとに対し、患者総合サポートセンターの看護師や医療ソーシャルワーカーが、療養に伴うご相談をお受けしています。
個々の患者さんの状況に応じた社会保障制度のご案内や各種サービスの利用、転院調整支援などを行っています。地域関係機関や院内外の医療・介護・福祉の専門職の方々と協力しながら、患者さんご家族が安心して治療・療養生活が送れるようにサポートいたします。

かかりつけ医などからの紹介
市民病院からの逆紹介

患者さん

入院に向けた準備
（入院前面談）療養に伴う
困りごとのご相談

患者総合サポートセンターでは、入院予定の患者さんへのご案内・入院前面談の他に、療養・生活についてのご相談をお受けしています。看護師や医療ソーシャルワーカーとの面談をご希望の際には、事前にご予約をお願いしています。患者さんの診療科とお名前をお伝えください。

患者総合サポートセンター予約受付（平日9:00～16:30）

TEL: 045-316-4580（代表）

登録医療機関をご紹介します

横浜リーフみなとみらい健診クリニック（西区）

【診療科目】健康診断（各種健康保険組合、国民健康保険、横浜市がん検診）、禁煙外来

当クリニックは、令和2年4月に保土ヶ谷区からみなとみらいへ移転し、横浜リーフみなとみらい健診クリニックとして同年6月新たに開業しました。
信頼の健診施設として、日本総合健診医学会優良認定施設、日本人間ドック・予防医療学会認定施設を取得しております。また、健診当日に専門医から検査結果の説明を受け、急を要する場合には「紹介状」をお渡しいたしますので、横浜市民病院等での精密検査も可能となっております。健康診断を専門とした医療機関として、安心してスムーズな健診をご提供いたします。



受付時間（予約制）	月	火	水	木	金	土
7:30～10:30	○	○	○	○	○	△
13:00～14:30	○	○	○	○	○	—

【休診日】土曜日午後（指定日）、日曜日、祝日 ※△…土曜営業日については、ホームページにてご確認ください。
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4-6-5 リーフみなとみらい 11階（横浜駅東口から当クリニックまで無料定期送迎あり）
TEL: 045-651-1572（平日のみ 8:30～16:00） URL: <https://www.sempos.or.jp/kk/yokohama/>